

教育学演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

坂本 喜代子

1. 授業の概要(ねらい)

本演習は教育方法学の演習である。受講者と小学校国語科の教材研究、授業研究(教育内容・教育方法・授業分析)に取り組む。今期の教育学演習Ⅱでは、教育学演習Ⅰで学んだ授業研究の基本的な方法をもとにして、個々の学生による模擬授業実践とその分析を行う。

2. 授業の到達目標

- ・授業研究の基本的な方法を理解することができる。
- ・特定主題に基づき、小学校国語科の教材研究、授業設計・指導案作成・授業実践・授業分析を行うことができる。

3. 成績評価の方法および基準

- ・平常点:90% 授業内で行う学習活動への参加、指定課題の提出、ミニレポート等。本授業は演習科目であり、グループワークを行うので、全回出席することは基本である。
- ・小論文:10%

4. 教科書・参考文献

教科書

文部科学省 『小学校学習指導要領解説 国語編』 東洋館

井下千以子 『思考を鍛えるレポート・論文作成法[第3版]』(2019) 慶應義塾大学出版会

5. 準備学修の内容

- ・自己の研究テーマに沿って文献を読みまとめる。
- ・授業研究に向けて、教材研究・指導案作成・模擬授業等をグループで準備する。

6. その他履修上の注意事項

- ・授業では、様々な言語活動や作品づくりを行う。主体的に参加し、提出物の締め切りは厳守とする。
- ・多くの文献を読み、考察を整理することを繰り返し、自己の研究テーマについて問いを重ねて深めていくようにしてほしい。

7. 授業内容

- 【第1回】 国語科授業分析①「教育実習研究授業:低学年『読むこと』教材」について
- 【第2回】 国語科授業分析②「教育実習研究授業:低学年『知識及び技能』教材」について
- 【第3回】 国語科授業分析③「教育実習研究授業:中学年『読むこと』教材」について
- 【第4回】 国語科授業分析④「教育実習研究授業:中学年『知識及び技能』教材」について
- 【第5回】 国語科授業分析⑤「教育実習研究授業:高学年教材」について
- 【第6回】 教育実践研究①「教師の話し言葉(発問・指示・説明・賞賛・叱責)」について
- 【第7回】 教育実践研究②「言語活動の充実」について
- 【第8回】 教育実践研究③「カウンセリングマインド・個に応じた指導」について
- 【第9回】 教育実践研究④「書く力」について
- 【第10回】 教育実践研究⑤「絵本と教育」について
- 【第11回】 教育実践研究⑥「聞く力」について
- 【第12回】 教育実践研究⑦「コミュニケーション教育」について
- 【第13回】 教育実践研究⑧「言語教育」について
- 【第14回】 教育実践研究⑨「よい授業とは何か」
※ゲストティーチャーによる講演
- 【第15回】 教育実践研究の課題と方法
※オンライン(LMS)